

教科・領域名		職 業	
学科・学年・形態		生産技術科、環境・流通サポート科全学年	
教科・領域の目標	職業に係る見方・考え方を働かせ、職業など卒業後の進路に関する実践的・体験的な学習活動を通して、よりよい生活の実現に向けて工夫する資質・能力を育成することを目指す。		
	知識及び技能	職業に関する事柄について理解を深めるとともに、将来の職業生活に係る技能を身に付ける。	
	思考力、判断力、表現力等	将来の職業生活を見据え、必要な事柄を見出して課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、表現する力を身に付ける。	
	学びに向かう力、人間性等	よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への貢献に向けて、生活を改善しようとする実践的な態度を身に付ける。	
各段階の目標		1 段階	2 段階
	知識及び技能	・勤労（働くこと）の意味を理解しながら、現場実習を中核とし、職業生活に必要な実践的な知識及び技能を身に付ける ・職業生活を支える社会の仕組み等を理解する。	・職業生活を理解しながら、現場実習を中核とし、職業生活に必要な実践的な知識及び技能を身に付ける。 ・職業生活を支える社会の仕組み等の理解を深めるとともに、利用方法を理解する。
	思考力、判断力、表現力等	・自己理解をはかりながら、実習での成果を理解し、他者との役割や協力について考え表現する。 ・実習を通して、自己の成長について考えたことを表現する。 ・健康管理や余暇の過ごし方について考える。	・目標を持って実習に取り組み、他者との役割や協力について考え表現する。 ・実習を通して、自ら適切な役割を見いだすとともに、自分の成長や課題について考え表現する。 ・健康管理や余暇の過ごし方、金銭管理等も含めた生活全般について考える。
	学びに向かう力、人間性等	・現場実習での達成感を基に、計画性をもって主体的に学習に取り組む	・現場実習を通して社会に貢献する喜びを体得し、計画性を持って主体的に取り組む。
主な学習内容			
□題材名 〈 〉 分野 ・指導内容 【 】他教科との関連性			
学期	1 学年	2 学年	3 学年
1	□オリエンテーション（１） ○1 年間の学習内容を知る ・1 学年の職業、進路の流れ □働くとは、進路とは＜職業生活＞（２） ○卒業後の進路を知る ・高等支援学校の卒業生の進路先 ・自分の夢や目標、就きたい仕事 【作業学習】 □自分を知ろうⅠ＜職業生活＞（３） ○自己理解を図る ・チェックリストを使った自己理解 ・自己の課題の理解と目標立て 【作業学習、特別の教科道徳】 □職場・福祉事業所見学Ⅰ＜職業生活＞（５） ○職業生活や社会の仕組みを理解する ・見学の目的、見学のマナー ・振り返りとまとめ 【作業学習、国語、総合的な探究の時間、社会、特別の教科道徳】 □履歴書の作成＜職業生活＞（３） ○職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身につける ・履歴書とは ・履歴書の作成の仕方 【国語、作業学習】	□オリエンテーション（１） ○1 年間の学習内容を知る ・2 学年の進路の流れ ・進路決定までの進路の流れ 【作業学習】 □履歴書の作成＜職業生活＞（２） ○職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身につける ・自己PR の作成 【作業学習、国語】 □現場実習Ⅰ＜産業現場等における実習＞（８） ○卒業後の進路について必要なことを理解し、産業現場等における実習での自己の成長について考え表現する ・各ツールを使った自己理解 ・現場実習事前学習 ・チャレンジワーク ・現場実習事後学習 【作業学習、国語、総合的な探究の時間、社会、特別の教科道徳】 □グループホーム、ハローワーク、相談事業所の見学＜職業生活＞（２） ○職業生活を社会の仕組みを理解する ・事前学習 ・事後学習	□オリエンテーション（１） ○1 年間の学習内容を知る ・3 学年の進路の流れ 【作業学習】 □履歴書の作成＜職業生活＞（３） ○職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身につける ・開拓用（清書） 【作業学習、国語】 □職業講話＜職業生活＞（１） ＜ハローワークの職員来校＞ ○職業生活に必要とされる知識を身につける ・就職に向けて ・面接のポイント ・社会人になったら 【作業学習、特別の教科道徳】 □前提現場実習の事前学習Ⅰ ＜産業現場等における実習＞（９） ○卒業後の進路について現場実習で必要なことを理解する ・実習の目的 ・面接について（練習） ・実習先と仕事と内容 ・通勤の仕方 ・実習先について調べる ・事前面接 【作業学習、国語、総合的な探究の時間、社会】

	□余暇の過ごし方＜職業生活＞（１） ○職業生活に必要な健康管理や余暇の考え方について理解する ・週末の過ごし方について ・夏季休業中の過ごし方について 【総合的な探究の時間、特別の教科道徳】	【作業学習、特別な教科道徳】 □余暇の過ごし方＜職業生活＞（２） ○職業生活に必要な健康管理や余暇の考え方について理解する ・週末の過ごし方について ・夏季休業中の過ごし方について 【総合的な探究の時間、特別の教科道徳】	□余暇の過ごし方＜職業生活＞（１） ○職業生活に必要な健康管理や余暇の考え方について理解する ・週末の過ごし方について ・夏季休業中の過ごし方について 【総合的な探究の時間、特別の教科道徳】
	15時間	15時間	15時間
2	□現場実習Ⅰ＜産業現場等における実習＞（６） ○卒業後の進路について必要なことを理解し、産業現場等における実習での自己の成長について考え表現する ・現場実習事前学習 ・チャレンジワーク ・現場実習事後学習 【作業学習、国語、総合的な探究の時間、社会、特別の教科道徳】 □デュアル実習＜産業現場等における実習＞（１） ○産業現場等における実習での自己の成長について考え表現する ・デュアル実習とは □将来を考えるⅠ＜職業生活＞（３） ○職業生活に必要とされる知識を身につける ・一般就労と福祉的就労、進学、生活の場について ・業種と望まれる力、適性 ・福祉サービスの利用について 【総合的な探究の時間、作業学習】 □職場・福祉事業所見学Ⅱ＜職業生活＞（５） ○職業生活や社会の仕組みを理解する ・見学の目的、見学のマナー ・振り返りとまとめ 【作業学習、国語、総合的な探究の時間、社会、特別の教科道徳】	□現場実習Ⅱ＜産業現場等における実習＞（８） ○卒業後の進路について必要なことを理解し、産業現場等における実習での自己の成長について考え表現する ・現場実習事前学習 ・チャレンジワーク ・現場実習事後学習 【作業学習、国語、総合的な探究の時間、社会、特別の教科道徳】 □将来を考えるⅠ＜職業生活＞（３） ○職業生活に必要とされる知識を身につける ・一般就労について ・福祉的就労について ・進学について ・グループホーム等の生活の場について 【作業学習】 □将来を考えるⅡ＜職業生活＞（３） ○職業生活に必要とされる知識を身につける ・卒業後の進路 ・進路希望調査 【作業学習、総合的な探究の時間、社会】	□前提現場実習の事前学習Ⅱ＜産業現場等における実習＞（７） ○卒業後の進路について必要なことを理解する ・目的、目標の再確認 ・チャレンジワーク ・決意発表会に向けて ・決意発表会 【作業学習、国語、総合的な探究の時間、社会】 □前提現場実習の事後学習 ＜産業現場等における実習＞（６） ○産業現場等における実習での自己の成長について考え表現する ・実習の振り返り ・反省と今後の目標 ・礼状等 ・生徒用実習評価表による自己評価と課題の整理、目標立て ・報告会に向けて ・報告会 【作業学習、国語】 □将来を考えるⅠ＜職業生活＞（１） ○職業生活に必要とされる知識を身につける ・内定、内諾について ・求人票の見方 【作業学習】 □将来を考えるⅡ＜職業生活＞（２） ○職業生活に必要とされる知識を身につける ・いろいろな決まり ・健康と生活リズム ・余暇の過ごし方 ・先輩との交流 【作業学習、総合的な探究の時間、社会】
	15時間	15時間	16時間
3	□将来を考えるⅡ＜職業生活＞（６） ○職業生活に必要とされる知識を身につける ・自分の適性と希望について ○先輩の話から考える 【作業学習、総合的な探究の時間、社会】	□将来を考えるⅢ＜職業生活＞（６） ○職業生活に必要とされる知識を身につける ・先輩の話聞く ・卒業後の進路 ・進路希望調査	□将来を考えるⅢ＜職業生活＞（４） ○職業生活に必要とされる知識を身につける ・権利と責任 ・困った時の対応 ・お金の管理、年金

	【国語】 □自分を知らうⅢ＜職業生活＞（２） ○２年生に向けて自己理解を図る ・チェックリストを使った自己理解 ・自己の課題の理解と目標立て □将来を考えるⅢ＜職業生活＞（２） ・進路希望調査 ・１年間のまとめ 【作業学習、総合的な探究の時間、国語】	・面接の練習 ・１年間のまとめ 【作業学習、総合的な探究の時間、社会】 □履歴書の作成＜職業生活＞（２） ○職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身につける ・職業相談に向けた清書 【作業学習、国語】 □自分を知らうⅢ＜職業生活＞（２） ○３年生に向けて自己理解を図る ・チェックリストを使った自己理解 ・自己の課題の理解と目標立て	・卒業後の支援 ・内定通知書交付式 ・同窓会入会式 ・先輩との交流 【作業学習、総合的な探究の時間、社会、特別の教科道徳】
	１０時間	１０時間	４時間

※各学年、実態や必要に応じて外部講師等の授業を取り入れられるように工夫していく。